

契 約 変 更 理 由 書

神戸市

工 事 名	兵庫T 1 上屋浄化槽更新工事
契約変更後の工事概要 ① 作業区画仮設仕様の変更 ② 掘削範囲の拡大および土留工の追加 ③ 既設浄化槽コンクリート内の浸水除去作業を追加 ④ 既設コンクリート高さおよび壁傾き調整の追加 ⑤ 配管の撤去範囲変更(減)	
契約変更の理由 ① 現場着手後、利用者との調整の結果、利用者の営業に支障をきたさないよう、時間帯や工程に応じて作業区画を柔軟に変更する必要性が生じた。これに対応するため、当初設計していたフェンスバリケードによる区画から、A型バリケードによる区画へ変更し、あわせて区画範囲を拡大することとする。 ② 仮設排水ポンプユニットを設置するための掘削作業において、事前に試掘調査を実施した結果、掘削土砂に湧水が含まれていることが判明した。この状況では、作業効率の低下や土砂の崩落リスクが高まるため、作業性の確保および施工の安定性向上を目的として、掘削範囲を拡大する。また、湧水により法面が不安定となる可能性があることから、土留工法へと変更するものとする。 ③ 既設浄化槽コンクリート内部に浸水が発生していることが判明した。このため、浸水した水および影響を受けた土砂の除去作業を実施し、あわせて発生土の適切な処分を追加で行うものとする。 ④ 既設コンクリートスラブを撤去した結果、床高さが既設図面と異なっていることに加え、周囲の壁に傾きが生じていることが判明した。このため、設置機器との整合を図る目的で、床高さの調整作業および壁の傾き補正作業を追加する。 ⑤ 既設電気配管を撤去するにあたり、施設の営業を数日間停止する必要があるが、工事期間中の利用実態を踏まえると、その日程を確保することが困難となった。一方で当該配管は腐蝕等劣化も見受けられず、将来の設備更新にも有用であると判断する。以上より、施設への影響を最小限に抑えるため、配管撤去を一部取りやめとする。	

(公表様式第 6 号)